

# 京田辺ポポポポ～ン計画

日本大学 法学部 外山ゼミナールAチーム

## 1. はじめに

今回私たちが初めて訪れたここ京田辺市は、まちづくりの根幹となる市の都市計画において3つの地域（北部・中部・南部）に分けられて活性化が進められています。

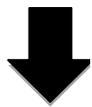
そんな京田辺市には私たちの見学や現地調査、ヒアリング等の結果から、京田辺駅・新田辺駅、一休寺、そして市役所なども立地している中部地域が賑わいを見せる反面、北部地域並びに南部地域は更なる活性化が必要のように感じました。

## 2. 着目点

私たちが今回の提言で着目したのは京田辺の北部地域に通っている“第二京阪道路”そしてその道路に設置されている「京田辺パーキングエリア（京田辺PA）」です。

<京田辺PAの当初予定>

第二京阪道路が計画された当初  
この京田辺PAはハイウェイオアシスとして賑わいを見せる予定でした



しかし・・・

ハイウェイオアシスとは？

高速道路のサービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)に隣接して設置され、高速道路、一般道路の両方から利用できるよう設計された公園や道の駅、物産館などの施設のこと

✓ 第二京阪道路の交通量が予測を下回る見込みに

✓ 経済衰退で利益見込めず

ハイウェイオアシス化の見合わせ + PA自体の規模縮小

<京田辺PAの現状>

自動販売機数台とトイレのみの簡素な休憩所

京田辺に関するものと言ったらわずかなポスターとパンフレットのみ

平成22年3月に第二京阪道路全線開通後交通量が全線開通前よりも約4倍増加！

こんな京田辺PAは  
**もったいない！！**

全面的にバックアップしたいと！京田辺市観光協会へのヒアリングから

## 3. 私たちの政策提言

第1提言～ハイウェイオアシスの復活～

京田辺PAをもっと活用してもったいない状況を改善しましょう！

## 観光 PR 所の設置

現状の京田辺 PA では京田辺市をまったく感じることができません。京田辺という街の魅力をもっと発信するためにも、また知ってもらうためにも観光 PR 所を設置すべきだと考えます。

## やさい村出張所の設置

京田辺市は農業が盛んです。地域ごとのおいしい野菜を PA に持ち寄ってもらい地域間の交流も販売もおこなっていきましょう。

是非協力したいと！

普賢寺ふれあいの駅へのヒアリング

## 第2提言～PA周辺の商業施設計画～

京田辺 PA の周辺には商業予定地があり、そこには現在ただの家電量販店の建設が予定されています。しかしこのままでは実にもったいないのです。

✓ 第二京阪道路は京都と関西国際空港を結んでいる



外国人に京田辺 PA に来てもらおう！



ツアー日程に組み込むことは可能！

株式会社 阪急交通社へのヒアリングから

外国人にも視線を置いた複合施設の建設 (例) 免税店・レストラン・衣料店など

ただし、現在京田辺 PA からこの商業予定地へ自由にアクセスすることができない・・・

この商業予定地も含めて京田辺ハイウェイオアシスを復活させる！



集客見込みと自治体からの要請があれば実現可能！

西日本高速道路株式会社(NEXCO 西日本)へのヒアリングから

## 4. まとめ

この政策には住民の方々の理解と協力、そして行政・企業・市民の協働が不可欠です。それらが上手く組合わさり政策が実施された時には様々な効果が期待できるでしょう。

そして、京田辺市はこの京田辺ハイウェイオアシスを北の玄関として、世界各地に扉を開いた協働による活力に満ちたまちとなり、地域活性化・経済活性化が見込めると私たちは考えています。

1年前の東日本大震災時に AC の CM で「あいさつの魔法」である「ポポポポ～ン」という言葉を連日耳にしました。この CM のキーワードは「あいさつすれば、ともだちふえるね」。この「ポポポポ～ン計画」は京田辺 PA を京田辺市の新たな玄関口として外国人観光客をはじめ様々な人々にあいさつをして京田辺市に迎え入れる場、ポポポポ～ンと京田辺市が活性化し、発展していく拠点づくりを目指した計画です！